

理科教育 実技・理論 研修会 終了報告

テーマ	昆虫の生態を探る～カブトムシ・クワガタムシの採集を通して	
日時	平成30年8月2日(木)	
会場	北広島エルフィンロード	
講師	<p style="text-align: center;">畠 誠 氏</p> <p>(肩書:) 北広島エコミュージアムセンター 知新の駅 学芸員</p>	
参加者	55名	
研修会 の 様子		<p>北広島市エルフィンロードに入るために、自転車の駅に集合し、散策を開始しました。天候にも恵まれ絶好の採集日和となりました。</p>
		<p>講師の畠さんのお話によると、カブトムシはミズナラやハルニレの木によくいるということです。実際に、それらの木の観察方法を教えていただきました。</p>
		<p>北広島市で見られるカブトムシ・クワガタムシの種類は「カブトムシ」「ノコギリクワガタ」「ミヤマクワガタ」「コクワガタ」「アカアシクワガタ」「スジクワガタ」「ツヤハダクワガタ」「オニクワガタ」だそうです。今回の研修では、カブトムシが多く見られました。</p> <p>カブトムシ・クワガタムシは比較的木の高いところで見られました。講師の方が持参した3m以上にも伸びる虫捕り網を使い、虫捕りをしていきました。虫捕り網の扱い方や、虫捕り網を扱う人と下で受ける人といったチームワークについて学ぶことができました。</p>
		<p>子どもたちが捕ったカブトムシです。大人も子どもも真剣に虫を探していました。</p>